



ぶんと通信

第85号

2012年12月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

岡八幡宮

月ヶ瀬街道を奈良に向かう途中、白樫の地に岡八幡宮があります。

この神社は、源頼朝によって創建されたものです。頼朝は文治5(1189)年6月、奥州合戦での必勝祈願の為、鎌倉鶴岡八幡宮に参拝をしました。その時、戦いに勝利し日本を平定した折には、八幡宮の末社を全国六十余国に建立し、第一番を伊賀とする神意を受けたといえます。奥州合戦は、栄華を誇った奥州平泉の藤原氏を滅ぼすためであり、義経が自害した戦いでもありました。頼朝にとっては大きな意味を持つ合戦だったのです。

翌年建久元(1190)年、勝利した頼朝は、鶴岡八幡宮の第一末社として岡八幡宮を建立し、鶴岡八幡宮神官の弟、豊氏勝宗と社人8人を遣わしました。しかし、その後頼朝が没し、この計画は中止され、岡八幡宮は最初で最後の末社となったのです。

神社での祭事は、「鶴岡八幡宮の遺風古例に習う」とあり、10月15日には例祭が行われます。流鏝馬の神事も執り行われていますが、一時期、馬と乗り手が不足し、中止を余儀なくされていました。しかし、宮司のご尽力により現在は、復興をされています。また、宵宮では社人8人が取り仕切る長老講が今も行われ、820年以上も続いているといえます。

境内を見渡すと、宮本武蔵と戦った槍の名手高田又兵衛(白樫出身)修業の森や、弟子であった亀山城主中川甚兵衛が又兵衛への礼として奉納した木彫りの神馬も見どころです。

領地没収や戦禍に巻き込まれる等、歴史の波にゆれながら岡八幡宮は、今も白樫の地に鎮座しています。巨大な古木が拝殿を守るかのようにそびえ立ち、四季様々な装いを見せる落葉樹は、大きくて深遠な鎮守の森を形成しています。神社への崇敬が絶えることなく、連綿と伊賀の時を刻み続けてきた証が、ここに息づいているようです。

(広報事業委員 辻村勝則)

BUNTO チケット情報

30th Anniversary
稲垣潤一
アコースティックライブ 2013
1/20日 好評発売中
開場16:30 開演17:00
一般 5,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

第23回
青山推薦コンサート
2/3日 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

宝くじ文化公演
吉田兄弟
三味線だけの世界
2/9日 12/22日発売
開場16:00 開演16:30
一般 2,000円
高校生以下 1,000円
(当日500円増)
(全席指定)
ふるさと会館いが

ヴァイオリンの名花
千住真理子
を迎えて
2/17日 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

青山子どもミュージカル
伊賀流ミュージカル
「カタッ!」
2/23日 1/12日発売
開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

社会風刺コント集団
ザ・ニュースペーパー
in伊賀
3/3日 12/16日発売
開場14:00 開演14:30
一般 3,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

第13回
能楽鑑賞会
3/9日 1/12日発売
開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席自由)
ふるさと会館いが

live image
nouveau
3/16日 好評発売中
開場18:00 開演18:30
一般 3,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

伊賀びと奏でコンサート
アフタヌーン・ジャズ
風呂矢早織
ピアノトリオコンサート
3/17日 1/12日発売
開場14:00 開演14:30
一般 1,000円
(全席自由)
あやま文化センター

ワンコインコンサート
Spring Gospel Live
3/31日 12/16日発売
開場15:30 開演16:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館 TEL.0595(24)7015
青山ホール TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが TEL.0595(45)9125
あやま文化センター TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

いながき じゅんいち

稲垣 潤一さん

1月20日(日)伊賀市文化会館にて「稲垣潤一 アコースティックライブ2013」が開催されます。そこで公演の前に、お話を伺いました。

Q：クリスマス＝稲垣潤一さんですが、稲垣さんの代表曲「クリスマスキャロルの頃には」への思い入れや、思い出があれば教えてください。

A：デモテープを初めて聴いた時、サビの完成度は完璧だと思いました。完璧過ぎて、他のメロ(部分)が見劣りしましたので、直しを依頼致しました。何十回と直しても望む力タチにならず、当時のレコード会社に足を運んで頂き、その場で直し、完成した曲です。手間隙掛け納得できた作品になった訳です。

Q：中学時代に本格的なバンド活動をされていたとのことですが、どなたかの影響を受けられたのでしょうか。

A：小学生の頃(60年代)、ラジオが洋楽曲を聴ける唯一のメディアでした。アメリカのビルボードチャート楽曲、UKのポップス&ロックを好んで聴いていましたが、中でも一番好きだったのは、ビートルズでした。中学生になり、レコードに合わせて歌っていましたが、中学3年生の時、洋楽好きの仲間同士でバンドを結成しました。初ステージは、卒業間近の謝恩会でした。

Q：デビュー30周年を迎えられましたが、経験とともに歌の内容など何か変化はありますか。

A：歌詞のテーマの変化だけではなく、サウンド、レコーディングの方法論に至るまで変化致しました。最近では、3/11・東日本大震災以前と以降で、大きく変わったと思います。ライブ会場に足を運ばれる皆さんは、この瞬間を

兎に角楽しんで帰りたい、と思うようになったと感じます。それに答えるように、僕は、皆様に来て良かった、といて頂けるライブにするべく、精魂込めて歌う、を心掛けています。

Q：たくさんあると思うのですが、故郷仙台への思いを一言お聞かせください。

A：僕の故郷宮城が被災し、思い出の地が変わり果ててしまい、胸を締め付けられるような想いでした。ファンの皆さんから背中を押されて開設した、「稲垣潤一東北サポート基金」を通じて、支援させて頂いています。震災を風化させてはいけない役割も担っていると感じていますので、これからも支援活動が続けていくつもりです。宜しくお願致します。

Q：1月の公演の見どころ、抱負をお聞かせください。

A：お陰様で、デビュー30周年を迎えることができました。ライブでは、僕のヒットソング、一番新しいアルバム「ある恋の物語」からも歌わせて頂きます。耳馴染みのある曲のオンパレードで、皆さんに楽しんで頂けると思いますので、是非遊びに来て下さい。お待ちしております。

(広報事業委員会 松永啓子)



せんじゅ まりこ

千住 真理子さん

来年2月17日(日)、伊賀市文化会館さまざまホールにて、「ヴァイオリンの名花〈千住真理子〉さんを迎えて、300年の眠りから覚めた幻の名器ストラディバリウスデュランティの響きが甦る」が開催されます。そこで公演の前に、千住真理子さんにお話を伺いました。

Q：2歳3か月よりヴァイオリンをはじめられ、12歳という若さでプロになられましたが、その頃どのような日々を過ごされ、どのような心境でしたか？

A：毎日ヴァイオリンを弾くのが楽しくて、学校から走って帰ってきて、はしゃぎながら練習していました。

Q：稀に見る天才ヴァイオリニストといわれ、数々のコンクールで優勝し、世界的な賞を多く受賞されましたが、これまでの道のりと現在のご自分についてどの様におもわれますか？

A：みなさんのイメージと実際とは、違います。様々な困難、試練、苦しみに、何故私はこんなにつらい人生なんだろうと、学生時代には悩みました。しかし今思うとすべてが、音楽を理解するための深い経験だったのだと思います。

Q：幻のストラディバリウス デュランティ が永遠の居場所として、引き寄せられるように千住さんを選択したというロマンティックな話がありますが、その音色は演奏家

の実力によると思いますがいかがですか？

A：毎日のように音色は変化し続けています。まるで生き物のようで、怖くなる時があるほどです。

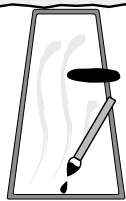
私の心は見抜かれていて、デュランティの前に、つくろふことはできません。なので常に真っ正面から音楽に向き合うようにしてデュランティを奏でています。

Q：ありがとうございます。来年2月の公演を楽しみにしています。最後になりましたが、伊賀の皆さんに一言メッセージをお願いいたします。

A：伊賀の皆さん、コンサートにはぜひとも、生の音を体験しにいらしてください!!ご家族と、お友達と、またはお一人でも、デュランティの響きに包まれにいらしてください。会場でお待ちしています。



(広報事業委員 西岡時彦)



一筆啓上

ふるさとへ

崇廣堂と村治文庫に感謝

大阪府保険医協会 顧問 ^{の むら}野村 ^{たく}拓

大阪の知人を案内がてら、久しぶりに崇廣堂の中に入った。図書館でなくなってからはじめてだから、随分ご無沙汰したものである。

崇廣堂が図書館であったころ、篤学の士、村治円次郎氏の寄贈による「村治文庫」には、随分お世話になった。明治時代の雑誌「女学世界」などは特におもしろかった。

戦後、間もないころ、疎開文化人、羽仁新五氏を中心に開かれた有恒読書会を思い出しながら、有恒寮の縁側に腰掛けて、しばし庭や、かつての閲覧室を眺めた。

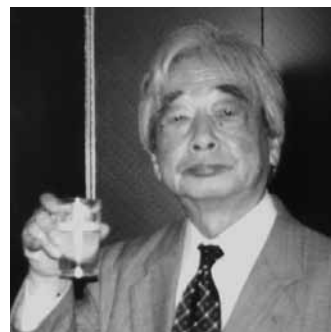
そうやって一服しないと、85歳の老人にはいささかハードだからである。「村治文庫」からは、その後、雑誌「白樺」が全巻そろって見ついているから、たいしたものである。蔵書における文化的オリジナリティというべきだろう。有恒読書会にしても、あの時期に総合雑誌をテキストにした読書会など、かなりオリジナルであったと言える。

そろそろ情報機器が発する機械的情報にウンザリして、身の人間が発する生情報の方が恋しくなる人が増えてくるの

ではないか。今、医学教育では「語りの医学」(Narrative Medicine)が重視されつつある。患者と語れない医者では困るからである。

伊賀は文化的な面で、なにかとオリジナリティを発揮してきたのだから、「語り」や「語り部」の面でもオリジナリティを発揮してもらいたい。

栗田三郎さん作曲の混声4部の「奥の細道」など、なかなかの名曲だから、バックコーラスつきの芭蕉物語など、どんなものだろうか。やはり、「語り」にはBGMがあった方がいい。「自分史を鼻歌BGMつきで語る会」などはどうだろうか。



夢

ing 「ただしい育児」より「楽しい育児」を！ ～ものさしは「笑顔」です～

助産師相談室 いのちのかがやき

林 みち子

私は助産師歴14年目で5歳児と2歳児の母ですが、自分の育児に助産師免許ほど役に立たなかったものは無い！育児ほどの重労働は他に無い！と痛感しながら日々過ごしています。きっと他のお母さん達も大変な思いをしているんだろうなと想像したら、いてもたってもいられなくなり助産所を開業し、地域で主に母乳育児相談の仕事をしています。

妊娠・出産・育児って本当はとても楽しいものだけれど、核家族化が進み、「子育て」が「孤育て」になってしまい苦しい思いをしている人がたくさんいます。育児で一番大切な事は、まずお母さん自身が笑顔でいることです。お母さんの笑顔は赤ちゃんにとって、何より心の栄養になるからです。

皆さん！育児は「カケ算」です！！どんなに一人で100%頑張っても、助けてくれる人がいなければ100×0=0になってしまいます。どんな高価な育児グッズも人手に勝るものはありません。気軽に「助けて」「手伝って」と声をかけてくださいね。

私は会ったお母さん達が笑顔になれるようなお手伝いをしていきたいです。



伊賀のええもん見つけた

「二人の巨匠」

私たちが敬愛する俳聖松尾芭蕉翁は松永貞徳の貞門俳諧を学び、西山宗因の談林俳諧に揉まれ、研鑽努力を重ね蕉風体を確立し、遊びの世界の俳諧を世界まで高めた。

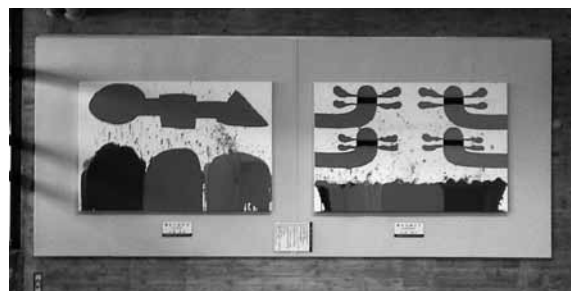
翁のDNAを受け継いでいるのか、私たちの伊賀には、独自の作風を創り上げた芭蕉翁に匹敵するすばらしい芸術家が二人もいた。

榊莫山氏と元永定正氏である。お二人は盟友でもあり榊先生は2010年10月3日に、元永先生は2011年10月3日に、奇しくも同じ月日にご逝去された。

榊先生は、組織や肩書きなどくそくらえと一斉を捨て、「人



伊賀市文化会館会議室



伊賀市役所エントランスホール

皆直行我独横行」を座右の銘とし、詩書画一体の数々の名作を生んだ。

元永先生は「ボクのアートは演歌だ」などと自由闊達にすべてにとらわれない現代アートの世界を完成された。

お二人のアバンギャルドの芸術性は高く評価され私たちの誇りである。

両先生の作品にこの伊賀の地でもっと出会えれば嬉しいね。

(広報事業委員 池澤基善)

こだわり人生乾杯

「書と癒しの空間」づくり をめざして

書家 福地 幸



一期一会・・・先生との出会いが今に繋がってます。長女が書道教室に通うのを機に私もお世話になりました。その娘も今年で25歳になります。先生の人柄・人生感が大好きです。

書道教室を始めて早いもので12年、山あり谷ありデコボコしながらどうにか続けてこれました。勤めなが

ら・・・子育てしながら・・・教室しながら・・・作家活動しながら・・・振返ってみると自分ひとりでは何も出来なかったと思います。まずは、家族・教室生の皆さん・お出会いさせて頂いた方々に助けられてここまでこれたと心から感謝しております。

教室を始めて7年目で人生の転機がありました。と同時に、たまたま本屋で手にした書道の本との出会いがありました。インテリア書のページを見た瞬間ガツンと頭を打たれました。“これを書いてみたい”“やってみたい”どんどん気持ちが膨らんで、読み進めていくうちにさらに習ってみたい気持ちになりました。ドキドキしながら東京 南青山へ・・・これが作家活動の第一歩だったと思います。

あれから数年、今は紅萌書庵を展開し、色々な広がりとお会いがある事に楽しさ喜びを感じながら一度しかない人生をエンジョイしたいと思います。

「書と癒しの空間」づくりをコンセプトに、春夏秋冬・喜怒哀楽を肌で感じ、小さな和・輪から少しずつ少しずつ進んでいけたらと思っております。



楽しいなにか? 便利なのなにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



インキュベーション5号室 光貴開拓株式会社

当社は、『地球と人々の環境改善に貢献する企業を目指す』という理念の基に、総合力をもった環境事業を展開しています。健康に関する商品、水質浄化機械、土壌改良資材、農業資材、また無農薬野菜の生産および販売をおこなっています。

現在、環境改善を目的に“腐植物質”の製造販売を中心とした業務をおこなっています。腐植物質は、植物養分の吸着保持、土壌の酸性化の緩和、植物生理活性作用、団粒構造の形成、有用土壌微生物の活動促進、無機養分の供給、難溶性リン酸化合物の生成防止、土壌温度の上昇、水分吸収保持などの重要な機能を有しています。当社では、“腐植物質”の特徴である陰イオン吸着能力をより高めるため、水和酸化鉱物を腐植内に生成させ、陰イオンである硝酸態窒素やリン酸などの保持能力を高める技術を開拓しています。また、農業における土壌改良のため、農業従事者の方々に直接資材供給をしています。さらに、当社内においても農業をおこない、現場レベルでの実践やそれらの検証を進めています。

土(および媒介者としての水)が繋ぐ環境を考えた場合に「農業」、「林業」そして「漁業」における連環は度外視できません。当社は、ゆめテクノ伊賀において、産学官連携の一環として、さらなる用途開発に取り組んでいるところです。

なお、インキュベーションに参加する前、既に、山本先生、加藤先生、紀平先生、上野先生にご指導いただき、水質浄化機械「アクアコパリオン」について共同研究をおこない、興味あるいくつかの知見を得ています。今後においても、研究成果の蓄積をおこない、当社の土台形成を行いたいと考え、ゆめテクノ伊賀に参加することを決めました。



◀上段…腐植土を用いて栽培
下段…用いないで栽培

腐植土▶

優子の



多情
多感

「大晦日のハーフコート」

北泉 優子

No.45

小学校五年生のことである。大晦日の夕方、正月の準備をあらかた終えた母が、「ちよっと買物に行こか」とわたしを誘った。母に連れられて行った先は、本町通りにあった大店の衣料品店だった。子ども服売り場に立った母は、ハーフコート、今というジャケットを指し示し「どれでも好きな物を選びいや。けど、うちは金持ちやないさかい、来年もというわけにはいかん。よう考えて、中学生になっても着られるものにしてや」と言った。姉のお下がりの地味なコートですと我慢していたわたしは、新しいものを買ってもらえるという嬉しさで、「ほんま?うちの好きな選んでいいのやな」と弾んだ声を出し、夢中でハンガーにぶら下がる色とりどりのハーフコートをかき分けた。戦後三年余、ようやく色んな品が田舎の伊賀にも出廻り出し、お金さえ出せば、大抵の物は手に入った時代に移りつつあった。わたしは、眼を皿のようにしてあれこれ手に触れ、エンジ色のビロード風のハーフコートを選んだ。羽織ってみると、寒さで着ぶくれした身にも、びつたりで、鏡の前に立つと、どこかのご令嬢になったような気分だった。それがいいのかと言ったふうの顔の母は、袖丈を見たり、肩幅を点検したりして、値札にふと目を落とし、首を少し振った。あ、予算より高価過ぎたのか。思ったわたしは、まだ未練たらたらで、そつと脱いだ。「ちよっと待ちや」わたしを鏡の前で待たせた母は、背後に控えた店員に何か耳打ちした。小走り奥へ消えた店員は、しばらくして、両手でささげるようにして一着のコートを持ってきた。領いた母は、それをわたしに着せかけた。コートは何と毛皮!!だった。たぶん、うさぎの毛だったのだが、子どもの身には大人の女性、それも大金持ちの人や芸能人しか着られない超高価なミンクの品に思えた。色は真っ黒。長い毛足が光沢を放って、ビロード風よりも何倍もの値段のようだった。「少し大きいかないけど、これやったら、中学生になっても充分着られる。よう憶えときや。安物買いの銭失い言うてな。ちゃんとした物を買うと、長年着ても型崩れしないし、

あきもきやへん。結局は得なんやで」毛皮のコートは、少しどころか、かなり大きく、その代わり、手は指先まで届くので手袋は不用。首もすっぽりかぶさり、当時の子どもなら誰もがつけていた寒さよけの耳当ても必要なかった。だぶだぶのコートを、わたしは一目で気に入った。そして、買ってもらった。ハーフコートは母の言葉通り、中学三年まで愛用した。「マーちゃん、ええの着てるな。うちも欲しいわ」皆に言われて内心上得意だった。コートは五年間着ても型も崩れず、毛も抜けず、ますます黒光りして、子ども心にも、さすがに上物は違うなと思わせてくれた。高校まで着なかったのは、こっちが成長して小さくなり着られなくなったからだだった。

その後、毛皮のハーフコートは、京都の撮影所出入りの古着屋に母が売ったという。だから、もしかししたら、その頃の名子役白鳥みずえや松島トモ子がい装として着たかもしれない。

大晦日のコートのおかげで、母の留袖が失くなったことを、わたしは成人するまで知らなかった。

母の精神は故姉にも受け継がれていた。在京中、一時期一緒に住んでいたのだが、姉は一点豪華主義で、目の玉のとび出るほど高い品を平然と買うが、普段は、わたしがケチと呼ぶくらい節約家であった。が、不肖の娘、且つ妹の我が身は、まったくの銭失いで、そのうえ衝動買いの浪費がせがまだに治らず、あきがきたり、不用になった品が家中に山積している。

反省しなければ・・・半ばゴミと化した品々を見るにつけ後悔するのだが、もう遅い。安物買いの銭失いは、一生治らないだろうなあ。因みに、この拙稿を書きながら呑んでいるコーヒーマスターの茶碗は、姉が、今上陛下御成婚記念に買ったもので、白磁の色はあざやか、緑の葉の模様もくっきりで、欠けも、壊れもしていない。やはり、いい物はいいのだ。

物を見る目を磨いて、良悪を見定め、一番良い物を選択する。人間関係だって同様だ。外観に惑わされてはいけな。安物買いの銭失いはやめよう。そううだ。これを来年のモットーにしよう。そう心に決めながら、じっと眺めた手の指には、たった二十円で買ったガラスの指輪がはまっている。

はたして、わたしに出来るかなあ。

(作家・市内在住)

ふんと読書推進事業

ことばだけで伝えるおはなし会 ～ストーリーテリングの世界～第2回



ストーリーテリングというのは、本を見ずに生の声でおはなしを語り聞かせる「昔がたり」のようなものです。

昔、囲炉裏端やかたつの中でおじいさんやおばあさんから聞いたお話の感動をもう一度味わってみませんか。そして子ども達にも！

津市より「津おはなしの会マザーグース」さんをお招きしてお届けします。

- 【日 時】 1月27日(日) 各30分程度
①14:00～ 5歳から楽しめます ②15:00～ 大人向け
- 【場 所】 伊賀市上野図書館2階視聴覚室
- 【定 員】 ①20組 ②30人
- 【申込受付】 1月10日(木)午前9時から
上野図書館 ☎21-6868 番または窓口にて

新春 津軽三味線の響

ニューヨークのカーネギーホールをはじめとする世界三大ホールでの公演や、五木ひろし氏や川中美幸氏の御園座公演・新歌舞伎公演に出演経験のある加藤流三絃道 訓峯会による演奏！

このコンサートでは、邦楽体験第1弾「津軽三味線に挑戦！ Vol.2」の参加者20名が、7回にわたり稽古した成果として、1曲披露します。

また、昨年出演した第一期生の中から、継続している受講生(伊賀教室)も出演します。お楽しみに！

- 【日 時】 1月27日(日)
開場 13:30 開演 14:00
- 【場 所】 あやま文化センター
(伊賀市川合 3370-29)
- 【料 金】 一般 500円 (全席自由)
会員 450円
当日 一般・会員共 500円
※未就学児入場不可
- 【出 演 者】 加藤流三絃道訓峯会



平成24年度 文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

三重県立美術館移動展示「元永定正・榊莫山展」 『伊賀が生んだふたりの巨匠』

伊賀市出身の画家・元永定正氏、書家・作家である榊莫山氏の芸術を回顧する展覧会を開催します。今回の展覧会は三重県立美術館が所蔵する原画や立体作品をご覧いただけます。

【会 期】 2月2日(土)～11日(月・祝)

入場無料

開館時間 10:00～17:00(最終日は16:00まで)

※文化会館の開館時間(9:00～19:00)とは異なります。

※期間中の休館日はありません。

【場 所】 伊賀市文化会館
※詳細は ☎22-0511 までお問い合わせください。

■ミニ講演会

「元永定正と榊莫山」

2月2日(土) 14時～

聴講無料

講師：毛利伊知郎氏 (三重県立美術館副館長)

■ギャラリートーク

2月11日(月・祝) 午前11時～

解説：毛利伊知郎氏 (三重県立美術館副館長)

三重県立美術館移動展示「元永定正・榊莫山展」 関連行事

★ワークショップ

「びじゅつかんこどもひろば」

三重県立美術館の移動美術館「元永定正・榊莫山展」にあわせ、美術館スタッフが小学生を対象とした鑑賞のワークショップを行います。

- 【日 時】 2月11日(月・祝) 受付13:15～
13:30～約2時間
- 【場 所】 伊賀市文化会館
- 【料 金】 無 料
- 【対 象】 小学生(子どもだけで参加できる人)
- 【定 員】 20名 ※定員になり次第締切
- 【申込方法】 12月23日(日・祝)午後1時から ☎22-0511 にて受付
・保護者は参加・見学不可、必要な場合は送迎をお願いします。
・1回の電話での申込みは3名までとさせていただきます。

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか！～

- ふるさと会館いが 2月 2日(土)10:00～17:00
- 青山ホール 2月24日(日)10:00～17:00
- あやまさんさんホール 3月10日(日)10:00～17:00

- 演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人のみ利用・音楽教室等の指導としての利用不可。
- 参加費 500円
・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合は除く)の使用は不可。

- 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 12月24日(月・祝) 午前11時から電話受付
※「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付
- 申 込 先 ●ふるさと会館いが TEL 45-9125 (月曜休館)
●青山ホール TEL 52-1109 (水曜休館)



■伊賀上野城下町のおひなさん共催事業■

手づくりアートのひな人形展

伊賀の歴史的な施設、栄楽館、武家屋敷入交家住宅の「和の空間」を、様々な「手づくりアートのひな人形」達が、艶やかに、美しく彩ります。

- 【展示期間】 2月16日(土)～3月3日(日) 9:00～16:00
- 【展示場所】 栄楽館・武家屋敷入交家住宅
- 【入 場 料】 無 料 (※入交家住宅は、期間中限定)

作って楽しい手づくりおひな様 ※要予約

★着物布で作るミニチュアひな人形作り
2/16(土)
①9:30～ ②13:30～
参加料500円 各回定員30名



★バルーンアートのひな人形作り
2/24(日)
①10:00～ ②13:30～
参加料800円 各回定員20名

手づくり体験
参加者募集

★可愛い！お手玉ひな人形作り
2/17(日)
13:30～
参加料500円 定員20名



※お申込詳細は、
チラシをご覧ください、
☎22-0511 まで
お問合せください。

天野美紗子創作 ▲
書籍「お雛さまと雛飾り」より

ママとベビーの ジョイフルコンサートVol.5

人は母のおなかの中から音を聴いています。時代を越えて大切にしたい曲や伝えたい曲を歌やピアノで、みなさんと楽しむ参加型コンサートです

- 【日 時】 3月2日(土) 開場10:00 / 開演10:30
公演時間75分(前半30分・休憩・後半30分)
- 【場 所】 伊賀市文化会館ホワイエ
- 【出 演】 丹羽道子(うた)・橋本宏美(ピアノ)
- 【内 容】 日本のうた、子守歌、みんなと一緒に歌あそび、
ピアノ演奏など
- 【料 金】 一般(小学生以上)500円
未就学児無料(要整理券)
2月3日(日)発売 ※定員140名



お問合せ：(公財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

美と健康の総合プロデュース

YOGA de Night!

心身共に健康で自立できる元気な体力づくりに!

【日 時】 毎週水曜日・6回講座
1月9日(水)～2月13日(水)
受付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 40名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月23日(日)午前9時00分から
☎22-0511にて申込受付。

**太極拳教室**

ーカラダの芯からリラックスー



【日 時】 毎週土曜日・8回講座
第4期 1月19日(土)～3月9日(土)
受付 9:30～/時間 10:00～11:30

【場 所】 いがまちスポーツセンター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 20名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込】 12月22日(土)午前10時から
☎45-9125にて申込受付。

**ZUMBA**

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週水曜日 8回講座
第6期 2月7日(木)～3月28日(木)
受 付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月22日(土)午後3時から
☎22-0511にて申込受付。

Let'sYOGA in 武道館

リラックス&ダイエット



【日 時】 毎週金曜日 8回講座
第5期 2月8日(金)～3月29日(金)
受 付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 15名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月21日(金)午後1時から
☎22-0511にて申込受付。

Let'sYOGA in 交研

リラックス&ダイエット



【日 時】 毎週水曜日 8回講座
第5期 1月30日(水)～3月27日(水)
※3/20休講
受 付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター 第4研修室

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月26日(水)午後1時から
☎22-0511にて申込受付。

エアロビクス

音楽に合わせて

みんなで楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日・5回講座
第5期 2月25日(月)～3月25日(月)
受付 19:30～/時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 35名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月22日(土)午後1時から
☎22-0511で申込受付。

Enjoy! ヒップホップエクササイズ

ヒップホップのリズムに乗って、楽しくカッコ良くエクササイズしてみませんか!?
音楽やダンスの動きを楽しみながら、自然とカラダを引き締めることができます。
ダンスが踊れないという方も、簡単な動きから初めていきますのでお気軽にご参加ください。

【日 時】 毎週土曜日・6回講座
第6期 1月12日(土)～2月16日(土)
第7期 2月23日(土)～3月30日(土)
受付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 各3,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 各30名
※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月22日(土)午前10時から
☎22-0511で申込受付。



～初心者のための～

カポエイラ教室

カポエイラは、ブラジルで昔から伝わる格闘技とダンスの中間に位置するエクササイズです。
ヒップアップやコア、背中、二の腕ダイエットに効果的で、護身術の要素も含まれています。



CAPOEIRA

【日 時】 毎週月曜日・5回講座
2月4日(月)～3月11日(月) ※2/11休講
受付 19:00～ 時間 19:30～20:30

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 1,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 20名 ※先着順・定員になり次第締切

【申込受付】 12月23日(日)午前10時から
☎22-0511で申込受付。

元気ママ、ママ&ベビーの3B体操

【日 時】 毎週火曜日・8回講座
第5期 2月5日(火)～3月26日(火)
☆元気ママクラス・・・10:00～10:50
☆ママ&ベビークラス・・・11:00～11:50

【場 所】 三重県立ゆめドームうえの 軽運動室

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 ☆元気ママクラス・・・
1歳以上の未就園(所)児とその保護者
☆ベビー&ママクラス・・・
生後3か月から1歳未満の乳児とその保護者

【定 員】 各15組

【講 師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター

【申込受付】 1月16日(水)午前10時から
☎22-0511で申込受付。

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日 時	催 し 物	場 所	主催・問い合わせ
1/5(土) 1/6(日) 9:30~	伊賀ウィンターカップ	第一、第二	伊賀市バレーボール協会 ウィンターカップ実行委員会 ☎090-2269-6147 (杉森)
1/12(土) 9:00~	伊賀市小学生バレーボール新人戦大会	第一、第二	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748 (生中)
1/19(土) 9:00~	三重県小学生バレーボール新人戦大会 伊賀地区予選	第一、第二	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎21-5748 (生中)
1/27(日) 8:30~	伊賀地区駅伝競走大会	第一	伊賀地区駅伝競走大会実行委員会 ☎47-1284 (伊賀市教育委員会スポーツ振興課)

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
1/27(日) 14:00~	新春 津軽三味線の響	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

ふるさと会館いが

伊賀市下柵植6243番地 TEL.45-9125

日 時	催 し 物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
1/9(水) 10:00~	絵本の時間	小ホール	無 料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122 (西川)
1/19(土) 9:30~	第10回 三重県立あげほの学園 高等学校 成果発表会	大ホール	無 料	三重県立あげほの学園高等学校 ☎45-3032 (森山)
2/2(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費 500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
2/6(水) 10:00~	絵本の時間	小ホール	無 料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122 (西川)
2/9(土) 16:30~	宝くじ文化公演 吉田兄弟 三味線だけの世界	大ホール	一 般 2,000円 高校生以下 1,000円 (当日500円増)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
12/16(日) 11:00~	音夢の会発表会 「健康表現体操フェスティバル」 & 「大正琴と二胡の調べ」	無 料	音夢の会 ☎63-5714 (寺嶋)
12/23(日) 14:00~	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 第46回 定期演奏会	一般 1000円 高校生以下 500円	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 ☎64-1500・090-7917-2787(名瀬西島 田嶋)
1/13(日) 11:20~	平成25年成人式	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎22-9679(伊賀市教育委員会生涯学習課)
1/19(土) 14:00~	第8回伊賀市教育市民集会	無 料	伊賀市の教育を考える会 ☎21-1707(事務局 岡田)
1/20(日) 17:00~	30th Anniversary 稲垣潤一 アコースティックライブ2013	一般5,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1/27(日) 13:30~	前川圓 90才のコンサート	前売り 1000円 (当日券なし)	前川圓コンサート実行委員会 ☎21-3559 (菅生)

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
12/21(金) 15:00~	桔高演劇部 自主公演	無 料	名張桔梗丘高等学校 演劇部 ☎65-1722 (垣内)
12/23(日) 13:00~	ピアノ発表会	無 料	塚下 由美子 ☎68-3466
12/25(火) 10:30~	大判「防災カルタ」取り大会	無 料	伊賀市教育委員会 青山公民館 ☎52-1110
1/27(日) 13:00~	Winter Concert 2013 Blue Echo	2,000円 (当日500円増)	青山文化サークル連絡協議会 ブルーエコー ☎090-6072-2180(福岡)
2/3(日) 14:00~	第23回 青山推薦コンサート	一般 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

各施設の年末年始のご利用等について

◆年末年始に休業となる施設

次の施設は年末年始に休業日がありますのでご注意ください。

◇12月29日(土)～1月3日(木)まで休業日となる施設

- ・伊賀市文化会館
- ・青山ホール
- ・栄楽館
- ・史跡旧崇徳堂
- ・上野歴史民俗資料館
- ・城之越遺跡
- ・ふるさと会館いが
- ・あやま文化センター
- ・伊賀上野交流研修センター
- ・旧小田小学校本館
- ・入交家住宅
- ・三重県立ゆめドームうえの

◇12月27日(木)～1月4日(金)まで休館日となる施設

- ・伊賀市上野図書館

◆年末年始も利用できる施設

次の施設は年末年始もご利用いただけますが、12月20日(木)の午後5時までに受付を済ませてください。

また、年末年始の受付は休業となりますので、平成25年3月の受付は1月4日(金)からとなります。

- ・上野運動公園野球場
- ・上野運動公園体育館
- ・上野運動公園テニスコート
- ・ゆめが丘テニスコート
- ・島ヶ原グラウンド
- ・阿山第二運動公園
- ・青山グラウンド
- ・青山テニスコート
- ・阿山 B&G 海洋センター
- ・上野運動公園スポーツセンター
- ・伊賀上野武道館
- ・上野緑ヶ丘テニスコート
- ・ゆめが丘多目的広場 ※次項参照
- ・阿山第一運動公園
- ・いがまちスポーツセンター
- ・青山北部公園運動施設
- ・大山田 B&G 海洋センター

◆次の施設は冬期芝生養生期間を設けています。

◇施設名 ゆめが丘多目的広場

◇養生期間 1月1日(火)～4月19日(金)は使用できません。

◆現在、使用中中の施設

◇上野運動公園競技場

工事のため、平成25年4月30日(火)まで使用中止となっています。

◇大山田せせらぎ運動公園

台風17号の被害のため使用中止となっています。

●編集部だより●

11月にアメリカの大統領が再任され、中国の主席が交代し、わがまちの新しい首長が誕生しました。そして12月にはこれからの国政を問う選挙がおこなわれます。

政治と経済、そして文化はそれぞれ密接な関係にあり、いずれかがひずんでも健全な社会の発展はなしえないものと思われま

す。かつてインドのリーダーが唱えた言葉から少し引用しますと、理念なき政治が道徳なき商業と結び付き、人格なき学識が展開されても社会的罪が蔓延した世界に慣れ親しんでいては、それらが普通のことと見過ごされてしまうのでしょうか。

破壊した環境にはふれず自らが木を植えていることをことさらアピールする企業、地域の経済を潰して得た利益からわずかな補助を出し文化貢献する財団、そしてそれらに寄りかかる政治家などをありがたがっているレベルからは少なくとも脱却すべきかと思ひます。

まもなくそれぞれの舞台で新しい幕が上がります。そこで繰り広げられる事柄には、損得ではなく世の中のバランスを考えた善悪を基準としたものであることを期待します。

(広報事業委員会 菊野善久)